

施策分析シート（令和元年度）

No1

施策名	「読書のまちづくり」の推進	施策No	10-03	部課名	地域文化スポーツ部地域図書館課
				課長名	成瀬 内線 436

関連部課名	地域文化スポーツ部ゆいの森課				
-------	----------------	--	--	--	--

行政評価	分野	V	文化創造都市		
事業体系	政策	10	活力ある地域コミュニティの形成		

目的 図書館における蔵書の充実やレファレンス（読書支援）の更なる向上を図り、生涯学習やボランティア活動の拠点として地域に親しまれる図書館づくりを進めるとともに、様々な読書活動の促進により読書環境を整え、「読書のまちづくり」を推進していく。

指	幸福実感指標名	指標の推移			指標に関する質問文		
		28年度	29年度	30年度			
①	子育て・教育環境の満足度	3.43	3.46	3.54	お住まいの地域における子育て・教育に関する事業・サービス・施設などが充実していると思えますか		
②	生涯学習環境の充実	2.94	3.01	3.06	生涯にわたって学習できる環境が充実していると感じますか		
③	地域の人との交流の充実	2.71	2.67	2.64	お住まいの地域の方と交流することで充実感が得られていると思えますか		
④	充実した余暇・文化活動、地域の人とのふれあいの実感	2.53	2.53	2.51	充実した余暇・文化活動や地域の方とのふれあいのある生活が送れていると感じますか		
標	施策の成果とする指標名	指標の推移			指標に関する説明		
		28年度	29年度	30年度			元年度見込み
①	図書館入館者数（人）	1,212,764	1,559,381	1,642,968	1,726,000	1,800,000	ゆいの森あらかわ及び各図書館の入館者数の総計
②	個人登録者数（人）	61,538	80,495	91,743	105,200	130,000	ゆいの森あらかわ及び各図書館の個人登録者数の総計
③	区民一人当たり蔵書冊数（冊）	4.0	4.2	4.3	4.4	4.8	ゆいの森あらかわ及び各図書館の蔵書数÷住基人口
④	区民一人当たり総貸出点数（点）	8.3	9.6	9.7	9.8	10.0	ゆいの森あらかわ及び各図書館の個人総貸出点数÷住基人口
⑤	レファレンス件数（件）	3,983	4,267	4,561	5,680	8,520	ゆいの森あらかわ及び各図書館のレファレンス件数の総計

(単位：千円)

行政コスト計算書	勘定科目	29年度	30年度	差額	勘定科目	29年度	30年度	差額
	行政費用	給与関係費	144,292	141,926	▲ 2,366	地方税	0	0
物件費		254,473	256,473	2,000	国庫支出金	0	0	0
維持補修費		11,993	8,801	▲ 3,192	都支支出金	3,047	0	▲ 3,047
扶助費		0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
補助費等		1,555	1,878	323	使用料及び手数料	0	149	149
減価償却費		41,941	50,500	8,559	その他	2,023	1,520	▲ 503
不納欠損・貸倒引当金繰入額		0	0	0	行政収入合計(a)	5,070	1,669	▲ 3,401
賞与・退職給与引当金繰入額		27,505	15,746	▲ 11,759	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 476,689	▲ 473,655	3,034
その他行政費用		0	0	0	金融収支差額(d)	0	▲ 1,414	▲ 1,414
行政費用合計(b)		481,759	475,324	▲ 6,435	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 476,689	▲ 475,069	1,620
特別費用(g)		0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
特別収支差額(f)-(g)=(h)		0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 476,689	▲ 475,069	1,620

貸借対照表	勘定科目	29年度	30年度	差額	勘定科目	29年度	30年度	差額
	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	2,769	3,063
不納欠損引当金		0	0	0	還付未済金	0	0	0
その他の流動資産		0	0	0	特別区債	0	0	0
固定資産	有形固定資産	1,422,410	1,371,910	▲ 50,500	賞与引当金	2,769	3,063	294
	土地	293,907	293,907	0	その他の流動負債	0	0	0
	建物	2,157,964	2,157,964	0	固定負債	168,370	467,269	298,899
	建物減価償却累計額	▲ 1,029,462	▲ 1,079,962	▲ 50,500	特別区債	136,000	436,000	300,000
	工作物等	94,477	94,477	0	退職給与引当金	32,370	31,269	▲ 1,101
	工作物等減価償却累計額	▲ 94,477	▲ 94,477	0	その他の固定負債	0	0	0
	無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	171,139	470,332	299,193
建設仮勘定	53,175	609,933	556,758	正味財産	1,332,465	1,539,530	207,065	
その他の固定資産	28,019	28,019	0	正味財産の部合計	1,332,465	1,539,530	207,065	
資産の部合計	1,503,604	2,009,862	506,258	負債及び正味財産の部合計	1,503,604	2,009,862	506,258	

財務諸表に関する特徴的事項等

○行政費用のうち、平成30年度の物件費の内訳は地域図書館課127,935千円、ゆいの森課128,538千円となっている。維持補修費が前年と比べて減少しているのは、平成29年に日暮里図書館の改修工事を行ったためである。また、このリニューアルに伴い減価償却費が増加している。
○行政収入では、平成30年度に新たに設置した日暮里図書館自動販売機の行政財産使用料のため使用料及び手数料が増加している。また、その他の行政収入の主な内訳は汐入図書サービスステーション物件の社会福祉協議会への転貸賃料1,258千円、光熱水費受入254千円、通信費受入7千円である。

施策の現状・課題・今後の方向性

現状	<p>○平成27年度の荒川区政世論調査では、図書館を利用しない割合は57.5%と半数を超えている。</p> <p>○各図書館ではそれぞれ分野を定めて専門資料を収集し、特色ある蔵書整備を進めている。</p> <p>○図書館の利用者登録率（平成31年4月1日現在）は、小学生（7～12歳）77%、中学生（13～15歳）78%であり、20歳以上は28%となっている。</p> <p>○『荒川区子ども読書活動推進計画』（平成18年4月策定、第三次の計画を平成28年4月に策定）に基づき、柳田邦男絵本大賞の開催や学校図書館との連携、10代の子どもたちに向けた参加型イベントの実施等により、子どもたちの読書環境を整備し、自主的な読書活動を支援している。</p> <p>○平成30年5月には「読書を愛するまち・あらかわ」宣言を行い、区のこれまでの取組やその精神を未来につなげるため、読書を愛するまちを展開するための取組を推進している。</p>
課題	<p>○より多くの区民が図書館を利用するよう、本を借り読書を楽しむ空間としてだけでなく、地域コミュニティや地域活動も楽しめる滞在型の図書館づくりを進める必要がある。</p> <p>○各図書館における特色あるサービスや収集資料の内容について検討を深め、より多くの区民に愛される図書館づくりを進める必要がある。</p> <p>○図書館の利用者登録率は、中学生以降低下傾向にあるため、子ども読書推進活動を更に推進し、生涯を通じた図書館利用へつなげていく必要がある。</p> <p>○荒川区全体が「読書を愛するまち」となるよう、読書活動推進のための事業の実施や区内公共施設や民間事業者等と連携した読書環境を整備する必要がある。</p>
今後の方向性	<p>○生涯学習や地域活動の拠点として、区民に愛される図書館づくりを進め、乳幼児から高齢者まで、様々な世代が利用できる滞在型図書館の実現を目指していく。</p> <p>○「荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方」にもとづき、地域の特性や利用者のニーズを踏まえながら図書館のあり方を検討し、専門資料の収集や特色ある蔵書整備など、地域に根ざした図書館づくりを進める。</p> <p>○学校・幼稚園・保育園等と連携を更に促進するとともに、おはなし会やおたのしみ会など図書館事業の充実を図り、子どもたちの読書習慣を育む。</p> <p>○図書館の蔵書や館内スペースを有効活用し、学習支援事業を実施するなど、子どもたちが安心できる居場所づくりを進める。</p> <p>○読書を愛するまちをさらに展開し区内外へのPRに努めるとともに、読書活動推進事業や街なか図書館等の読書環境の整備を図っていく。</p>

施策の分類		分類についての説明・意見等
元年度	2年度	
重点的に推進	重点的に推進	図書館は、区民の生涯学習活動、区の情報発信の拠点として最も身近な存在であり、自立した区民の成長と地域の活性化の礎となる公共施設であることから、当該施策の優先度は高い。

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		29年度	30年度	29年度	30年度	元年度	2年度	
中央図書館運営費	05-04-04	228,205	221,591	123,564	130,022	推進	重点的に推進	「読書を愛するまち・あらかわ」の実現に向け、図書館サービスについて周知し、活用してもらう必要があるため、重点的に推進する。
地域図書館施設の管理	05-05-01	116,897	130,213	63,644	69,010	継続	継続	図書館の管理運営にかかる事業であり、効率的な維持管理業務の執行に努め、継続して実施する。
特色ある地域図書館の推進	05-05-02	114,941	96,866	68,794	59,149	重点的に推進	重点的に推進	地域図書館の魅力をさらに発揮できるよう、各館の利用者や地域の特性を踏まえた資料収集や地域に根差した取組を実施する。
図書館施設の改修	05-05-03	19,265	20,590	209,632	8,801	推進	推進	魅力ある地域の図書館の実現に向け、区の中長期改修計画及び荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方を踏まえ推進していく。
新尾久図書館の整備	05-05-04	2,450	6,065	15,826	556,929	重点的に推進	重点的に推進	現在の尾久図書館の老朽化に伴い、地域のシンボリックな建物になるよう宮前公園内に新たに整備する事業であるため、重点的に推進する。
合計		481,758	475,325	481,460	823,911			